

## 金賞

Gold prize



### ワインクーラー（スパイラル・ハート）

C：博多曲物 玉樹  
福岡県糟屋郡志免町別府西 2-2-16  
Tel. 092-935-5056  
D：プロダクトデザイン アルゴブラン  
P：スパイラル 34,500円・ハート 59,400円

博多の街で400年続く伝統工芸品である博多曲物の十八代目職人が、プロダクトデザイナーとのコラボレーションによって、現代の生活で使われる生活用品を生み出したもので、デザインの活用事例としても大変興味深い取り組みです。博多曲物の特徴である絵付けを採り入れないことを潔く決断し、優雅な曲線とそれを演出するかのような木目の美しさが印象的で、海外の方にも喜ばれそうです。機能面からみると、表面の結露やボトルが濡れるなどの従来のワインクーラーが持っていた不具合を美しく解消できている点も高く評価されます。特別な乾杯のシーンをエレガントに演出してくれるアイテムとして今後多方面で受け入れられていくことでしょう。

（講評／西日本工業大学 中島浩二）



### 朝倉災害復興支援のための、あさくら杉おきあがりこぼしを活用した展示会及び一連の地域活性化の取組

C：朝倉災害復興支援あさくら杉おきあがりこぼし展実行委員会  
福岡県筑紫野市二日市中央 2-5-16-2F Tel. 092-918-1133  
D：朝倉災害復興支援あさくら杉おきあがりこぼし展実行委員会委員  
P：2,000円（展示会作品）

近年、日本各地で頻発する自然災害のニュースに触れるたびに、自分に何ができるかを自問している。本取組では、被災地域である朝倉の杉材「あさくら杉」を材料に「おきあがりこぼし」の原型を創造し、デザイナーやアーティストが原型に手を加える事で作品としての価値を高めて販売し、利益を被災地域に還元している。被災を起点としながらも、地域産業と、復興に携わりたいと考えるデザイナーやアーティストを結びつけるプラットフォームの創出に成功している点や、災害から「立ちあがってほしい」という気持ちを「おきあがりこぼし」の原型に美しく表現した点で評価できる。突発的な自然災害に対してデザインの視点から即応できた好例である。（講評／九州大学 大学院 芸術工学研究院 迫坪知広）

## 流通部門賞

Distribution sector prize

### プティジョリーシリーズ

C：株式会社 桜坂 AZUL  
福岡県福岡市中央区桜坂 1-3-28-22  
Tel. 092-731-5734  
D：株式会社 桜坂 AZUL デザイン制作部  
P：1,800円～2,678円

博多おはじきを思い出す地域性デザインと世界に通用する日本独特の手仕事をお菓子に応用。且つロープライス。この技術が認められ現在歌舞伎座を始め色々なお取引先が増えているとの事。技術を維持しながら量産に成功できれば間違いなく次世代博多土産になると審査員皆さまの評価でした。

（講評／Anny Group 二枝たかはる）



### 一日20gの食習慣「西利乳酸菌ラブレ」

C：京つけもの西利  
京都府京都市下京区堀川通七条上ル菱屋町 150-1  
Tel. 075-361-8181  
D：ziginc.  
P：1,156円（7日間セット）

今回圧倒的に支持された洗練された印象のパッケージ。洒落たテラスガーデニングキットを思わせる「WHITE×GREEN」を基調としたバッグスタイルのBOX。主材であるフレッシュな野菜を大胆にあしらってインパクトあるデザインになっています。京都の伝統漬物すぎきから発見された「ラブレ乳酸菌」と野菜の食物繊維で、今求められる腸内環境改善を促す視点で作られた健康漬物です。健康志向が高まる中、摂取推奨量の「毎日20g」を楽しむ・手軽に続けられる1週間セット。1回分を少量の食べ切りサイズにしたことで多種類を楽しめ、食べ残し・廃棄もゼロと…エコ視点も評価できます。これまでの漬物という概念にとらわれず、日々サラダ感覚で食べられる等、今後幅広い世代でマーケット拡大が期待できます。商品の優れた特性・現代にマッチしたインパクトあるヴィジュアル、いづれも独創的で優れた商品です。（講評／株式会社井筒屋 岩崎充子）

